

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	萩市における歴史的景観環境整備（第 期）（重点）												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和04年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	萩市												
計画の目標	歴史的風致形成建造物の整備を行うことで、地域固有の魅力あるまちづくりを推進するとともに、立地適正化計画における産業交流支援拠点（誘導施設）として活用することにより、起業・創業件数の増加を推進し、都市機能誘導区域内における誘導施設の集積率向上を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	369	A	363	B	0	C	6	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	1.62	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値	最終目標値 (R4末)
1	歴史的風致形成建造物の外観、耐震化整備により、一般公開を行い、観光客数の増加を目指す。 萩地域の観光客数から算出する。 萩地域の観光客数を、平成30年実績人数から10%増加を目標とする。	100%	%	110%
2	歴史的風致形成建造物の整備、活用により起業・創業件数の増加を目指す。 萩地域の起業・創業件数から算出する。 萩地域の起業・創業件数を、平成30年度実績人数から5%増加を目標とする。	100%	%	105%
3	地域固有の魅力的なまちづくりを行うことによる他地域からの定住者数の増加を目指す。 定住対策支援による空き家バンク等を利用して他地域から定住した人数から算出する。 平成26～30年度現在における平均定住者数の5%増加を目標とする。	100%	%	105%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	萩市	直接	萩市	-	-	旧城下町及び周辺地区街 なみ環境整備事業	歴史的風致形成建造物整備(1件)	萩市						363		-	
												小計						363		
											合計						363			

C 効果促進事業																					
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R02	R03	R04	R05	R06					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
住環境整備事業	C16-001	住宅	一般	萩市	直接	萩市	-	-	電気・機械設備等整備事業	歴史的風致形成建造物にかかる設備工事等	萩市						6	-			
		基幹事業と一体となって歴史的風致形成建造物を観光の起点、賑わいの場として有効に活用するため必要な設備の整備を行う。																			
												小計						6			
											合計						6				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 本市の担当部局にて評価を実施	事後評価の実施時期 令和6年度
	公表の方法 萩市公式ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	歴史的風致形成建造物及びその周辺の整備を行うことで、市内中心部における良好な景観形成が図られた。萩観光の玄関口としての効果が表れており、令和2年度から4年度にかけての観光客数の増加につながった。さらに、立地適正化計画における産業交流拠点（誘導施設）として活用することで、新たな産業の創出や企業支援、IT人材の育成などによる起業・創業の支援につながった。また、歴史的景観を活かしたまちづくりを進めることで、交流人口の増加など周辺地域の賑わいや魅力向上につながっている。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き、萩市の魅力向上のため、市内の歴史的景観の保全や住環境の向上を図るとともに、産業交流拠点として新たな産業の創出や企業支援などに取り組み、萩ならではの魅力あるまちづくりを推進する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	萩地域（旧萩市）への観光客数	
	最終目標値	110%
	最終実績値	113%
2	萩地域（旧萩市）の企業・創業件数	
	最終目標値	105%
	最終実績値	145%
3	定住対策支援による空き家バンク等を利用して他地域から定住した人数	
	最終目標値	105%
	最終実績値	96%